

大妻多摩中学校・高等学校

市進学院主催 学校訪問会レポート
2018年 5月 30日 (水)

2018年5月30日、曇り空のもと、大妻多摩中学校の学校訪問会が行われました。

広大で自然豊かな大妻女子大の敷地内にあります。ケヤキ並木や芝のグラウンドなど、手入れも行き届き、とても清潔感にあふれています。



2時間の会で担当の先生が8名出演され、おもに2020年よりスタートする新大学入試に対応する力の養成について、熱のこもったお話をされました。

“調べる力”“書く力”“論理的思考”の育成を「中3卒研」「高1探究授業」「高2での数学必修化」「国際教育6年プロジェクト」「人間関係・キャリアプロジェクト」といった独自の企画により進めており、保護者の方々も熱心にメモを取ながら先生方のお話に聞き入っていました。

3年前に建てられた新図書館は内部が木のイメージで統一されており、心を落ち着かせてくれます。3階は240席ある自習室になっており、左右の窓からは緑がひらけ、明るい光が注ぎこみ、集中して勉強に取り組めそうです。



2時間を予定していた式も、先生方の熱のこもったお話で、気が付いてみれば2時間30分をこえていました。「大学入試が変わる」という事実を後ろ向きに受け入れるだけでなく、どうして変わるのかを生徒一人一人に考えさせようとする積極的な姿勢を感じました。

校内見学ではその敷地の広さや設備の良さに多くの保護者の方が感心されていました。また体育祭前ということもあり、校庭での練習に励む在校生の元気な姿が印象的でした。